

## 平成 20 年度第 2 回苫小牧市男女平等参画審議会会議録概要

- 1 開催日時 平成 20 年 10 月 30 日 (木) 13:30~15:30
- 2 場 所 女性センター 4F 講習室 A
- 3 出席者 委員 苫小牧市男女平等参画審議会委員 8 名 (2 名欠席)  
事務局 女性政策課長、副主任、主査
- 4 議事概要

### ①9 月議会で行政報告のあった市職員の不祥事についての報告

市職員が起こした卑猥行為による道条例違反は、男女平等参画を推進する中、市民の信頼を損ね、基本的人権に関わる問題です。事件後、公務員の倫理の徹底と責任と理性のある行動を促すため研修会を開催した旨の報告を行いました。

### ②苫小牧市男女平等参画基本計画 (第 2 次) 案のパブリック・コメントの結果について

事務局・・・実施方法と結果の説明

意見の提出は 2 件 (意見の全文と市の考え方はパブリック・コメントの結果に掲載)

意見 1 条例と計画が活かされているかオンブツト制度を取り入れてほしい。

意見 2 働く女性にとって、法や制度が整備されても実際にはその権利を行使できない職場環境があります。この計画が実効性のあることを願います。

### ③苫小牧市男女平等参画基本計画 (第 2 次) 施策案の修正について

事務局・・・パブリック・コメントにより修正した事項の説明、参考図表の説明

### ④その他 計画は 12 月を目処に策定します。

### 委員の意見

- ・先の話になると思うが、市の行政全体のなかでオンブツトは考えていかなければならない。
  - ・学校の身体検査などで子どもの成長期に合わせた対応が必要です。
  - ・職場環境を変えるための啓発活動が重要です。
  - ・企業側に啓蒙的な事業を用意しても時間的に余力がない傾向にあります。
  - ・男女平等参画は全課に関わることで、トップ (市長) の姿勢が大切だと思います。
  - ・DV については、民間の努力によって相談体制ができていますが、公的支援が必要だと思います。
  - ・DV 被害者の支援団体では、後継者の問題があり、人件費を考えなければ継続していく事が難しい状況にあります。
- などの意見をいただきました。